

新潟県剣道連盟定時理事会

平成30年3月18日

アスパーク亀田

決定事項 要点 (5月 評議員会提案)

◎新潟県剣道道場連盟、新潟県高齢剣友会の新規加盟について

県当局保健体育課高齢福祉課・両全国団体より一本化要望、全剣連も必要性認識

1, 新潟県剣道道場連盟 県内127教室等中、35教室が加盟

※2019,12,22 上越市にて全国大会予定

2, 新潟県高齢剣友会 100名加入

※10周年を迎え、新剣連事業の主管をつとめている

新潟県剣道連盟の定める諸規定に従う

会員全てが新潟県剣道連盟会員であること

昇級・昇段審査は行うことが出来ない

理事は出せない

評議委員は各1名出す

入会金・負担金の納入

◎地区連絡協議会運営費支給

下越地区独自開催稽古会・会議等における会場費及び通信費等へ助成

5万円支給

使途につき年度末までに書面をもって新剣連事務局へ報告する

※県合同稽古会会場費

下越稽古会会場費

都道府県対抗少年地区予選会会場費

協議会会議費

通信費

その他協議会で認める費用

◎級審査規定追加 原則五段以上3名・級審査員名簿提出

◎規約の改定 事業報告 決算 予算

◎県木村事務局長(30年度末)退任 瀬賀忠治氏 警察OB

◎昇段審査 受審者数の減少 1252名前年△39

◎県内 一般 高中 少年少女 剣道人口調査 5240名

◎加盟団体30年度31年度加盟団体負担金決定

◎今後、理事会議事録配布